

《病院理念》 私たちは、温かな心の通う医療を提供する病院を目指します。

〒398-0002 長野県大町市大町3130 市立大町総合病院 電話 0261-22-0415

内科の診療体制が充実します



長い間、住民の皆様には大町病院の内科医不足のため、大変御不便をおかけしておりました。このたび多くの皆様のお世話により、4月又は5月より当院の常勤内科医師が増員になります。新任の先生にも、内科全ての

領域を診てもらいますが、特に呼吸器あるいは消化器を専門にしておりますので、呼吸器疾患・消化器疾患の診療は、更に充実いたします。

また、現在月曜日に総合診療を行っている信州大学の寄附講座「地域医療推進学講座」の中澤

勇一准教授の診療も、信州大学及び長野県のご配慮で、4月から毎週月・木曜日の2回に増えることになりました。診療の詳細につきましては、3月中には調整し、4月は暫定的に運用し、5月より固定した外来診療表をお知らせいたします。受診を希望される方は、お気軽にご相談ください。

目次

P 2・3…外来受診のご案内

P 4・5…ちょっと教えて

腎臓の病気を早く見つけて
悪くなる前に治療しよう
内科 新津 義文

P 6……平成21年度患者満足度調査

P 7……こんにちは！

大町病院健診センターです

P 8……病院からのお知らせ 他

《病院理念》

私たちは、豊かな心の通う医療を提供する病院を目指します。

《基本方針》

- 1 安全で質の高い医療を提供し、信頼される病院づくりに努力します。
- 2 十分な説明を行い、納得の得られる医療を提供します。
- 3 地域と連携のとれた病院を目指します。
- 4 思いやりのある、優れた職員を育てます。
- 5 健全で自立できる病院経営に努めます。

診察の流れ

窓口・再来受付機ともに受付が終了すると受付票が発行されますので、備え付けの透明なファイルに入れて「診療科の窓口」にお出しください。

なお、受付した後に一旦病院を離れる場合は、診療科の職員にお声掛けをお願いします。

診察室以外で検査等がある場合は、スケジュール表をお渡ししますので、記載された順番で検査等をお受けください。

また、次回診察日について予約を希望される場合は各診療科においてご相談ください。予約票についても、各診療科よりお渡しします。

会計・お薬

診察が終わりましたら、診療科より会計用の伝票をお渡ししますので「③計算受付」にお出しください。窓口にて保険証の確認をさせていただく場合がございますので、お手元にご用意いただきますようお願いいたします。

計算が出来次第「⑤会計」にてお名前をお呼びしますのでお支払をお願いします。なお、お名前での呼び出しを希望されない場合は、会計伝票を提出される際に職員にお申し出ください。

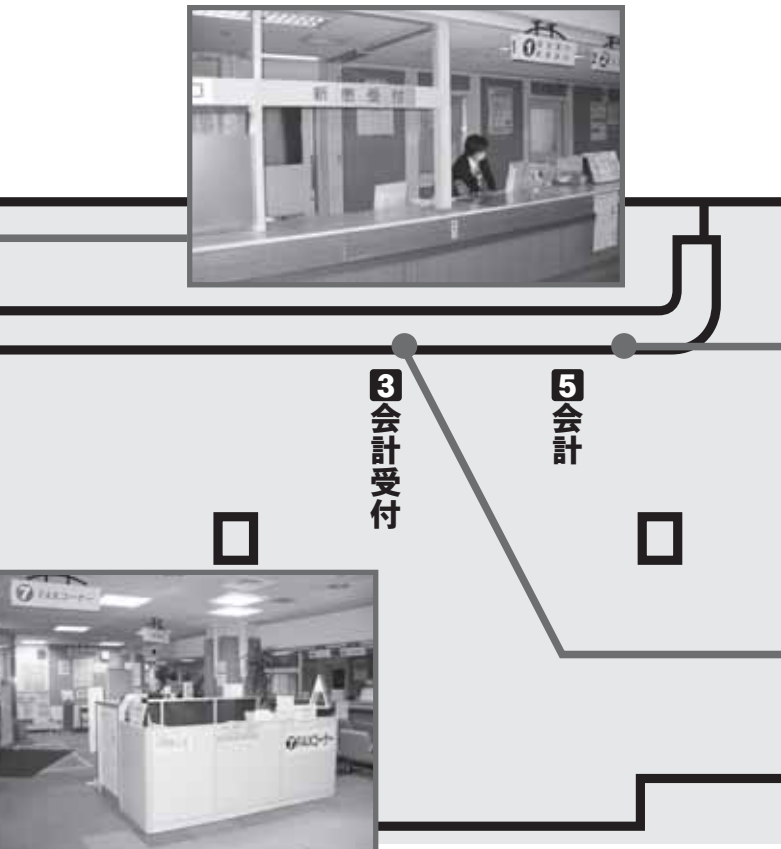
※お支払はクレジットカードもご利用いただけます

院外処方せんのある方は、お会計の際にお渡ししますので、調剤薬局にてお薬をお受け取りください。なお、事前に「⑦FAXコーナー」で、処方せんを薬局にFAXで送ることができます。薬局での待ち時間の短縮になりますのでご活用ください。

治療の必要上院内処方される方については「⑥お薬渡し口」にて、領収書に記載されているお薬番号を確認の上、お渡ししております。

なお、調剤にはお時間がかかりますので予めご了承ください。

不明な点がございましたら、お近くの職員までお気軽にご相談ください。



外来受診についてのご案内

オーダリングシステムの導入に併せて、受付方法・配置等が変更されました。
これまでもお知らせしてきましたが、改めてご案内します。

外来受診のご案内

- ◆受付時間 午前8時から午前11時30分（土曜日は午前10時30分まで） 診察時間 午前9時から
- ◆休診日 日曜・祝日・土曜日（第1・第3・第5）※第2・第4の土曜日は診察を行っています
※診察時間等は一部の診療科で異なっていますのでご確認ください。

受付方法

受診される場合は、予約の有無に関わらず受付が必要になります。受診には診察券が必要となりますので、来院の際には必ずお持ちいただきますようお願いいたします。

（再発行には手数料200円をお願いしております。初診の方は無料です。）

初診の方

3か月以上受診がない方
診察券をなくされた方

「① 総合案内・新患受付窓口」にて手続きが必要です。

お手数ですが、保険証をご用意の上、「①総合案内・新患受付窓口」にて受付をお願いします。

紹介状をお持ちの方

地域連携窓口の職員が対応します。

他院から紹介状やレントゲンなどの資料をお持ちの方は、地域連携窓口の職員が対応させていただきます。紹介状や資料などはこの窓口ですべて確認させていただきますので、お忘れなくご提出ください。

継続して受診されている方 予約のある方

「⑩ 再来受付」で受付が出来ます。

診察券をご用意いただき、再来受付機の画面に従い受付をお願いします。
予約の方は、画面に予約内容が表示されますので、追加や変更がない場合は確認ボタンを押してください。

医療費や入院、その他ご心配な点がございましたら、どんな事でも結構ですので、①総合案内または②入院案内までご相談ください。必要に応じて専門の職員が対応させていただきます。



お薬渡し口⑥

地域連携窓口

① 総合案内
新患受付

⑩ 再来受付

⑦ FAX
コーナー

ちょっと 教えて...

— No. 13 —



腎臓の病気を早く見つけて 悪くなる前に治療しよう

内科 新津 義文



1. 病院に受診したほうが良い人

以下のうち、①②のどちらか一方、あるいは両方が認められた人は、「腎臓の病気」の疑いがあります。病院を受診してください。

①尿蛋白が2+以上の人

②血清クレアチニン(Cr)値が1.3mg/dl以上の人

2. 腎臓の機能が悪くなり透析をする人が全国的に増えています

全国の透析患者さんの年別患者数は、08年12月末現在、282,622人で約450人に1人となっています。都道府県別の透析患者さんの割合では、長野県の透析患者数は4,356人で、496人に1人と全国の都道府県別割合からすると少ない方で39位でした。ちなみに全国で1位は東国〇氏が知事をしている宮崎県で319人に1人、最下位は秋田県の568人に1人でした。

3. 特に大町市は、長野県の中で透析患者さんの割合がかなり多く、大北地域で一番透析患者さんが多い自治体です

表：県内の2次医療圏別透析患者さんの割合とそこに大北地域各市町村の透析患者さんの割合を当てはめた表(大町市保健センター、長野県、日本透析医学会の調査から)

順位	地区	人口	透析患者数	透析患者1人当たりの人口
1	飯伊地域	170,314	504	338
	大町市	31,176	89	350.3
2	北信地域	94,455	246	384
	池田町	10,646	27	394.3
3	大北地域	63,971	158	405
4	上小地域	202,046	463	436
5	松本地域	429,110	974	441
6	諏訪地域	206,431	463	446
	全国	127,692,000	282,622	451.8
	白馬村	9,143	20	457.2
7	佐久地域	212,231	441	481
	松川村	10,227	21	487
	長野県全体	2,171,000	4,356	498.4
8	長野地域	558,173	1,098	508
9	木曽地域	31,562	61	517
10	上伊那地域	190,131	365	520
	小谷村	3,413	4	853.3

大北地域の透析患者さんの実態を大町市保健センターが調査したところ、大町市の透析患者さんの割合は、350人に1人、大北地域全体では405人に1人であり、これを都道府県別の透析患者さんの割合に当てはめると、それぞれ6位、14位相当でした。

次に、県内の中での大北地域各市町村の透析患者さんの割合をみてみました。表は、県内の2次医療圏別透析患者さんの割合と、そこに大北地域各市町村の透析患者さんの割合を当てはめたものです。これを見ると長野県の2次医療圏の中では、大北地域の透析患者さんは3番目に多いことがわかります。

さらに大町市の透析患者さんの人数が大北地域でもっとも多いばかりではなく、長野県の2次医療圏に当てはめても、飯伊地域の次に多いことがわかりました。大町市の透析患者さんの割合はかなり多いのです。

4. 腎臓が悪いとどうなるか

腎臓が悪い人は、心臓病や脳卒中など、血管の病気になりやすいことが知られており、腎臓が悪くない人と比べても死亡率が高いことが報告されています。

さらに、透析患者さんがさらに増え続けると、市町村の国保財政を圧迫してしまい、財政的な面から、自分達の腎臓を守る必要があります。すなわち「自分達の腎臓を守るのは社会を守ることにつながるのです。

5. 大北地方に透析患者さんが多い理由はどうしてでしょうか？

次の5つが考えられます。

- ①透析患者さんが長生きだから、つまり管理・治療が良い
- ②早期に透析を開始する人が多いから
- ③糖尿病、高血圧の人、それに高齢者が多いから
- ④近くに透析施設があるから
- ⑤腎臓病の早期発見、早期治療がなされていたから

そのうち、①、②は私の個人的な感覚ではありますが、あまり考えられません。

③も糖尿病、高血圧の人の数は他の地域でもそれほど違いはないだろうし、高齢化率は長野県が全国11位と高いのですが、透析患者さんの割合は全国39位と下位であり考えられません。

④は松本市、長野市などの医療施設が整った地域よりも、大北地域の透析患者さんの割合が多いので、これも考えられないと思います。

もっとも考えられるのは、私の個人的な見解では、⑤の「腎臓病の早期発見、早期治療がなされていた」ことではないかと思います。

6. つまり、こういうことで透析患者さんが多いのではないのでしょうか

健康診断などで尿蛋白が陽性であると指摘されても、医療者側がどうして良いかわからず、「まあ大丈夫でしょう、塩分を取り過ぎないように気をつけてください」と言って済ませていた場合が多かったのではないのでしょうか。尿蛋白が陽性の患者さんは、むくみや息苦しさなどがでてくるような人でなければ症状がないため、信州大学など遠くの病院に紹介するのは大変だったこともあって、そのうちに紹介しようと様子を見ていたとも考えられます。

また、本来、腎臓の機能が悪くならないような治療が必要なのですが、腎臓の機能がかなり悪くなってから、透析が可能な施設に紹介していたのではないだろうか、と思われます。

7. 腎臓を悪くさせないために

ということで、再度言いますが、健康診断などで、①尿蛋白が2+以上、あるいは、②血清クレアチニン(Cr)値が1.3mg/dl以上を指摘された人、のどちらからか一方、あるいは両方に該当する人は、是非一度病院に受診することをお勧めします。

注1：クレアチニン(Cr)とは

体にたまった「ゴミ」を示すものです。腎臓の糸球体から濾過され、吸収されずほとんどが尿の中へ捨てられるので、これが多くなると「ゴミ」が排泄できずに体(血液の中)にたまっていることを示します。すなわち、腎臓の機能が悪くなっていることを意味します。

基準値(≡正常値)：男性 0.6~1.2mg/dl、女性 0.4~0.9mg/dl

注2：クレアチニンから自分の腎機能を計算する方法

$(140 - \text{年齢}) \times \text{体重} / 72 \times \text{血清Cr}$ (女性の場合はその値に $\times 0.85$)

例：60歳、男性、Cr 2.5mg/dl、体重 60kgの人の場合

腎機能 = $(140 - 60) \times 60 / 72 \times 2.5 = 26.7$ (女性の場合 $\times 0.85 = 22.7$)

上記の計算で60以下の人→腎機能が低下していると判断されます

50以下の人→病院への受診が必要です

10以下の人→透析が必要となる可能性がかなり高いので透析の準備が必要です。

場合によっては透析を開始します

5以下の人→生きるためには透析が絶対に必要です

平成21年度 患者満足度調査

サービス向上委員会では、日頃提供している医療サービスが患者さんからどのように評価されているか、また、患者さんがどのようなことを望まれているかを把握し、より一層のサービス向上を図るために患者満足度調査（アンケート調査）を実施しました。

今回の調査にご協力いただきました皆さまには感謝申し上げます。

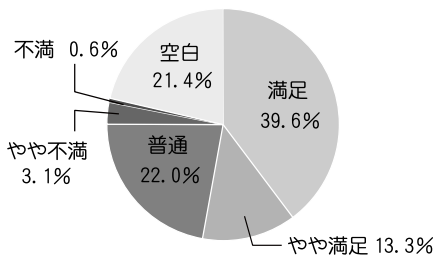
満足度調査について

本調査は「満足」「やや満足」「普通」「やや不満」「不満」の5段階評価で実施しました。

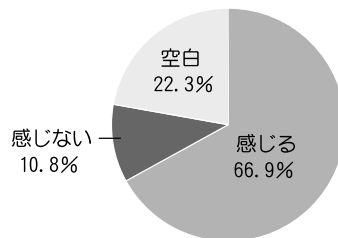
※外来の「院内の環境について」は5段階のうち「満足」と「やや満足」を満足度として算出したものです。（空白回答は除いてあります。）

外来（回答者数 323名）

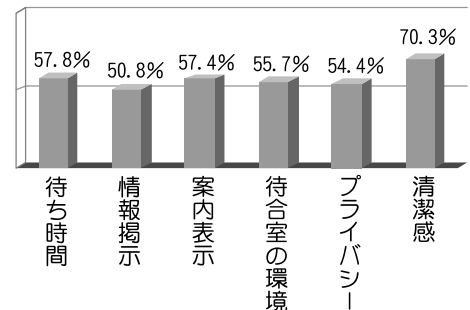
■望んでいた医療が受けられましたか



■笑顔のあいさつと思いやりを意識して取り組んでいると感じますか

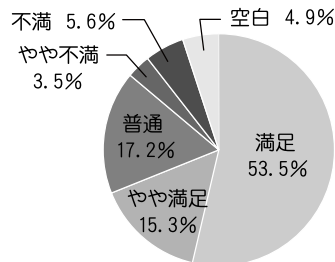


■院内の環境について

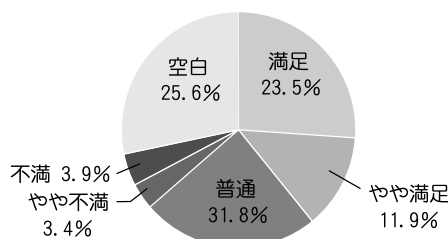


病棟（回答者数 114名）

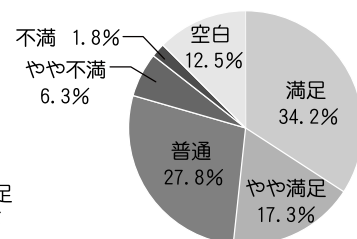
■安心した入院生活が送れていますか



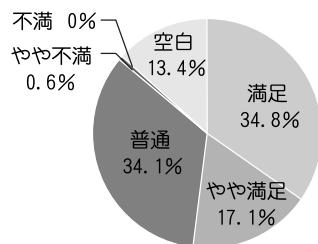
■病院の食事はいかがですか



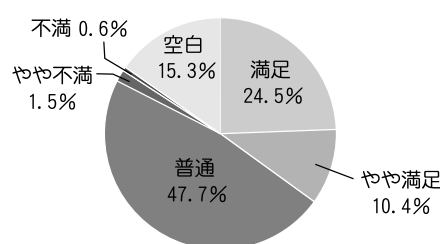
■病室の清掃



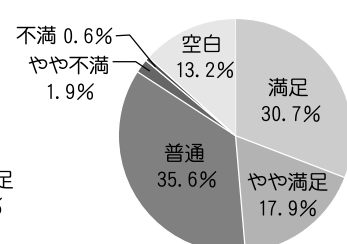
■プライバシー



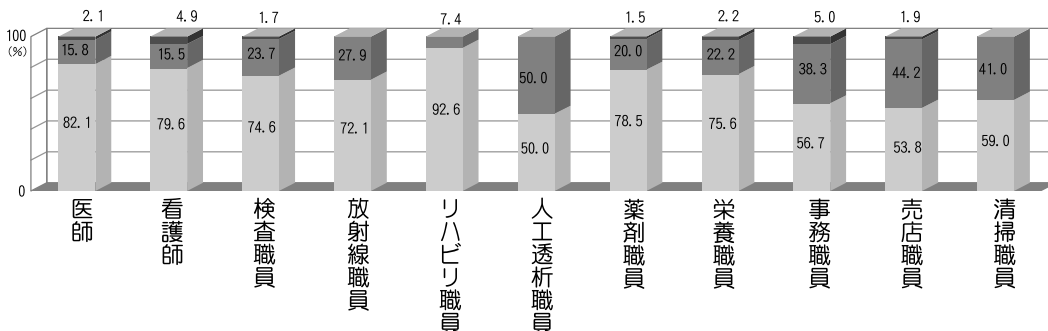
■病棟の掲示物



■病棟の静けさ



■病院職員の対応について



■ 満足（やや満足含む）
■ 普通
■ 不満（やや不満含む）

※「空白」「接していない」は除いてあります

こんにちは！ 大町病院 ★ 健診センター です

大町病院で実施している健診項目

一泊ドック		大腸がん検診
日帰り健診	協会健診(会社健診)	胃がん検診
	国保日帰り健診	肺がんCT検診
	共済健診	前立腺がん検診
	一般健診	子宮がん検診
特定健診	特定社保個別健診	乳房視触診検診
	特定国保個別健診	乳房マンモグラフィー検診
	特定国保集団健診	肝炎検診

近年は、大腸がんや肺がん、男性では前立腺がん、女性では乳がんが増加傾向にあります。がんは早期発見、治療が大切ですので、年に一回は、がん健診を受けましょう。

22年度の健診の申し込みは、お済みですか？

皆さん、新年度の健康診断の申し込み時期となりましたが、すでにお済みでしょうか？
大町病院健診センターでは、今年も従来の企業健診や一泊ドックに加え、大町市がん検診、大町市国保特定健診を実施致します。
皆さんに合った健診を選んで実施され、健康で明るい生活を送っていただきたいと思います。

新年度の健診、 こうなります！



希望で心電図実施！

*大町市国保特定健診は、市からの委託を受け、当センターでの実施が三年目となります。

22年度も昨年同様に、各地公民館等においての集団健診と大町病院で受診して頂ける個別健診を予定しています。21年度は一〇八二名の方が受診されました。尚、新年度は御希望される方には、別途料金ですが、心電図等の検査も合わせて実施する予定です。

特定健診は別名「メタボ健診」と言われ、内臓脂肪型肥満を原因とし発生する生活習慣病（脳卒中、心臓病、糖尿病、腎臓病など）を早期に発見、予防するための健診です。自覚症状のないまま進行する血管障害がこれらの病気を引き起こします。健診結果からこれらの危険性がある方に対し、生活習慣改善のための保健指導も実施しています。

*企業健診、一泊ドックにつきましても、新しいオプション検査を項目として取り揃え、更なる健診内容の充実に努めていきます。
健診を、皆さんのこれからの健康管理に是非お役立て下さい。

各種健診、申し込み・実施方法

一、まだお申し込みしていない方は、大町市中央保健センター（23・4400）までお問い合わせください。

二、市から健診受診券が届きましたら、大町病院健診センター（22・0415）に電話して健診予約をして下さい。

三、予約日には受診券、保険証、受診料、問診票等をご持参ください。



スタッフ募集！

大町病院健診センターでは、健診でお手伝い頂ける看護師さんを募集しています。

業務内容は集団健診、個別健診等における採血、問診、身体計測、保健指導等です。

あなたも健診スタッフとして働いて見ませんか！

※詳しくは、大町病院健診センターまでお問い合わせ下さい。



組合学習会

平成22年2月17日(水)に組合学習会を開催しました。

この学習会は3月7日(日)開催の「地域医療を共に考えるシンポジウム」に先駆けて、病院職員としての取り組みの参考になるよう開催されました。



比田井 修 氏

今回の学習会には組合員以外にも多く参加。講師には、自治労県本部中央執行委員の比田井修氏(県立こども病院看護師)をお招きし「地域医療を守るために～組合の立場として～」をテーマに講演していただきました。

第6回北アルプス健康づくりセミナー開催のお知らせ

市内のくろよんロイヤルホテルにて第6回市立大町総合病院定期講演会『北アルプス健康づくりセミナー』を開催します。

大勢の方の参加をお待ちしております。

《日 時》 平成22年3月27日(土)

・講演 10:00～11:15

・お食事 11:30～12:30

《テーマ》 『アルコールと肝臓病』

《講師》 市立大町総合病院事業管理者
赤羽 賢浩

《参加費》 ランチ付 2,000円
講演のみ 1,000円

《その他》 参加希望の方はあらかじめご予約をお願いいたします

◆予約 くろよんロイヤルホテル
TEL0261-22-1530

カモシカ学習会

平成22年2月23日(火)にカモシカ学習会を開催しました。

第1回の学習会は地域医療に造詣が深い伊那市国保美和診療所所長の岡部竜吾先生をお招きし「地域医療崩壊を防ぐために守ること」をテーマに講演していただきました。



大町市の獣にちなんで名付けた「カモシカ学習会」第1回目は記念学習会として地域医療について学習しました(写真:岡部竜吾先生)

カモシカ学習会の対象は、主として全ての病院職員ですが、テーマによっては、患者さんや地域の皆様にもご参加いただき、市立病院としての役割等をともに考えていきたいと思っております。

地域医療に関心をお待ちの皆さまのご参加を歓迎いたします。

◆病院ホームページ

<http://www.city.omachi.nagano.jp/hospital/>

医師 随時募集

大町病院では医師を随時募集しています。知合いや親戚などで、地元に戻って勤務される希望の方がおりましたら紹介してください。

■問い合わせ 事務長

看護職員 随時募集

■職種 看護師・助産師・保健師・准看護師

※応募時に満55歳未満で資格のある者

(准看護師は50歳未満)

※募集要項・申込用紙は事務部庶務課庶務係にあります。(ホームページからもダウンロードできます。)

■問い合わせ 庶務課庶務係

電話 0261-22-0415